SY-CO3 210系 カローラ専用 電源BOX 取扱説明書

※本製品および接続する電装品の取り付け・取りはずし・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。
※取付作業は常温下で行なってください。炎天下や極端な低温時には行なわないでください。

T-0925

車両への取付・取りはずし方法

取付準備 取り付ける前に必ず本製品の通電確認およびスマートフォン/携帯電話等との接続動作確認をしてください。

①コンソールボックス内のアクセサリーソケットに本製品のカープラグ部を挿し込み、車のエンジンをかけてください。通電モニターランプ(青色)とUSB用通電モニターランプ(白色)が点灯します。(図11・図12)
②点灯確認後、接続機器の使用方法を参照してスマートフォン/携帯電話等の接続動作確認をしてから、エンジンを切り、取り付けを開始してください。

取付方法

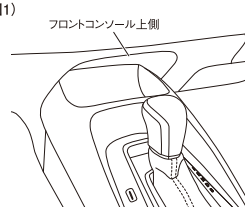
1 内装に傷を付けないように本体部をフロントコンソール上側にあてがい、取付場所を確認します(図1・図2)。その際、コードは、本体側面のガイドに沿うように取り回してください。(図3)

2 取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等を市販のクリーナー等できれいに拭き取ります。(脱脂作業)

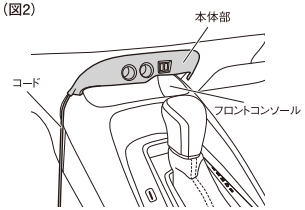
3 本体部裏側にある両面テープ剥離紙(5箇所)をはがし(図3)、**1**で確認した取付場所に一度でしっかりと貼り付けます。コードをフロントコンソールと本体部の間に挟まないよう本製品ガイドに注意しながら図4のように下からしっかりと押さえつけ、両面テープを貼り付けてください。

注意
・取付面の汚れ・ゴミ・油・保護剤等をきれいに拭き取ってから貼り付けてください。
・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたりしないよう注意してください。
・両面テープの貼り直しはおやめください。
・両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは強い力を加えたり、本製品を使用することはおやめください。
・本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、市販のノリはがし剤を使用してください。
・取付部分が多少変色したり、取付跡が残ったりする場合があります。

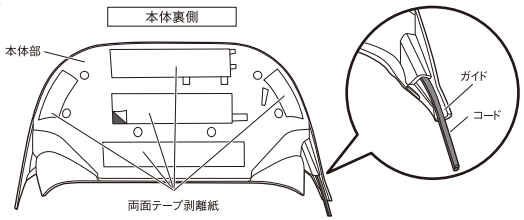
(図1)



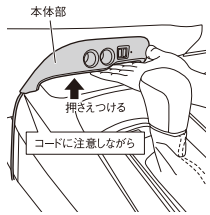
(図2)



(図3)



(図4)

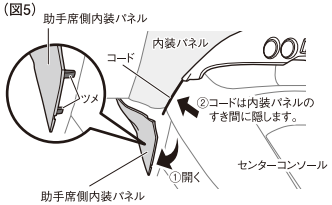


4 コードを配線します。まず、助手席側内装パネルのツメ(2箇所)を慎重にはずし、助手席側内装パネルを開きます(図5-①)。本体部から出ているコードを内装パネルのすき間に押し込み、隠しながら(図5-②)はずしたツメがはまっていた穴(2箇所)の後ろ側にコードを通すように配線し(図6)、助手席側内装パネルを元に戻します。

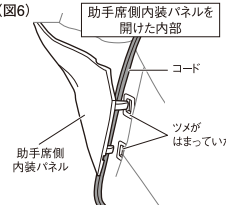
注意
・助手席側内装パネルをはずす際は、ツメが折れないように注意してください。
・助手席側内装パネルを元に戻す際は、コードを挟まないように確実にはめてください。

5 図7を参照して、カープラグ部がコンソールボックス内のアクセサリーソケットに届くようにコードの配線を確認します。

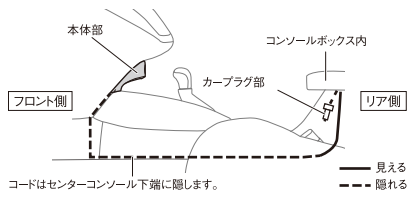
(図5)



(図6)



(図7) 【配線イメージ】 センターコンソールを横から見た図



6 コードをセンターコンソールの下端の内側に押し込みながらコンソールボックス下まで取り回し(図7・図8)、図9のようにコンソールボックス側面からコードをコンソールボックス内に入れます。余ったコードはセンターコンソール下端に入れて隠してください。

注意
・コードを無理に引っぱったり、シートレールに挟まないように注意してください。断線の原因となります。

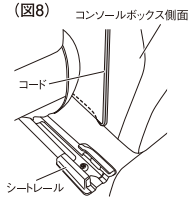
7 車のエンジンを切った状態(アクセサリー電源もOFF)で、アクセサリーソケット内をよく掃除します。

注意
・アクセサリーソケット内が汚れていると、接触不良の原因となり、発熱・発火等のおそれがありますので、よく掃除してからカープラグ部を挿し込んでください。

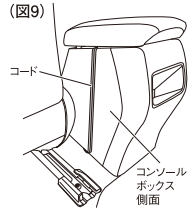
8 カープラグ部をコンソールボックス内のアクセサリーソケットの奥までしっかりと挿し込み(図10)、車のエンジンをかけます。

注意
・カープラグ部が確実に挿し込まれていないと接触不良やカープラグ部が溶解するおそれがあります。

(図8)



(図9)

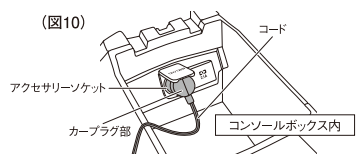


カープラグ部の取りはずし方法

・カープラグ部は落下防止のため、固めの設計になっています。カープラグ部をアクセサリーソケットから抜く際は、コードを持たずにカープラグ部を持って、指でアクセサリーソケットを押さえながら徐々に抜いてください。(図10)

注意
・取りはずす際、カープラグ部が熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

(図10)



ソケット部について

ソケット部の使用方法

・ソケット部に電装品等のカープラグを挿し込んで使用します。(図11)

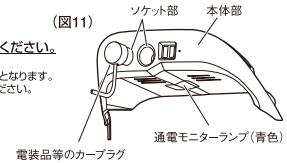
注意
・電装品等のカープラグを挿し込む前に、車のエンジンを切った状態(アクセサリー電源もOFF)で、ソケット部内側をよく掃除してください。汚れていると、発熱・発火等のおそれがあり、大変危険です。
・急発進・急加速・急ブレーキ・急ハンドル時や、急カーブ・悪路・段差の激しい路上の走行等により、カープラグとソケット部がゆるみ、確実な通電が確保できなくなる場合があります。使用前にカープラグがソケット部の奥まで挿し込まれているか確認してください。

電装品等の取りはずし方法

・必ず本体部を押さえながら電装品等のカープラグをしっかり持ち、徐々に抜いてください。

注意
・本体部を押さえずに電装品等のカープラグのみを抜くと、本製品のはがれや破損の原因となります。
・取りはずす際、カープラグが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

(図11)



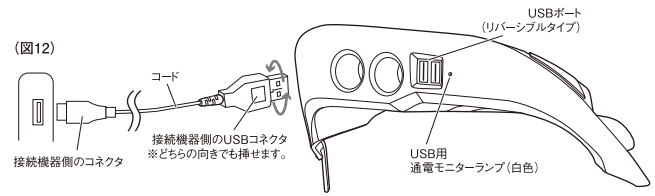
USB充電について

接続機器の使用方法

・安全に使用するために、接続機器の電源を必ずOFFにし、接続機器のUSBコネクタを本製品のUSBポートへ接続します。(図12)
※USBポートはどちらの向きでも挿せるリバーシブルタイプです。

注意
・USBコネクタによっては挿し込みにくい場合があります。ゆっくりと確認しながら挿し込んでください。
・**USBポートにUSBコネクタを挿し込んでいる時にUSBコネクタに無理な力を加えないでください。**
・USBコネクタは奥までしっかりと挿し込んでください。無理に挿し込んだり、引き抜いたり、傾ける等の挿し込み不良があるとメモリーデータ破損・消失や故障の原因となります。
・接続機器を接続したままエンジンをかけたり、切ったりしないでください。
・車のエンジンを切った後(ACCもOFF)は、速やかに接続機器を取りはずしてください。

(図12)



接続機器の取りはずし方法

・安全に取りはずすために、接続機器の電源を必ずOFFにし、接続機器のUSBコネクタをUSBポートから抜いてください。
※接続機器によっては、充電中に電源をOFFにできない機種があります。
※USBポートは接触不良防止のため、固めの設計になっています。USBコネクタを抜く際は、コードを持たずにUSBコネクタを持ち、必ず本体部を押さえながらUSBコネクタをまっすぐ抜いてください。

注意
・本体部を押さえずに接続機器のUSBコネクタのみを抜くと、本製品のはがれや接続機器破損の原因となります。
・取りはずす際、USBコネクタが熱くなっている場合がありますので、十分注意して抜いてください。

USBで給電・充電する際の注意

●連続使用時間が長い場合や充電条件により、本製品内蔵の保護回路が作動し、充電が止まったり(USB用通電モニターランプが消える)、断続的な動作になる(USB用通電モニターランプが点滅する)場合がありますが、回路を保護するためであり故障ではありません。そのような場合は、一旦接続機器を取りはずし、時間をあけて使用してください。●一部の機種では電池残量がゼロの状態では充電ができない場合があります。純正の充電器(家庭用AC)で5～10分程度充電してから使用してください。●充電時間および充電後の使用時間は、機種・電池パックの種類・状態・使用環境によって異なります。●充電中に接続機器を使用しますと充電時間が長くなります。●機種によっては充電しても接続機器側の充電レベルが表示しない・変化しない・満充電にならない場合があります。●本製品の連続使用は2時間までにしてください。充電される接続機器の電池パック寿命の低下につながるおそれがあります。また、USBコードの抜き忘れによる接続機器の破損等の原因となります。●接続機器の充電完了表示に関しては、接続機器に付属されている取扱説明書を確認してください。●接続機器の電池パックが古くなっていたり、故障している場合は充電できません。新しい電池パックへの交換をおすすめします。●30分以下の短時間の充電では電池表示レベルが上がらない場合があります。●本製品・接続機器・電池パックが高熱になった場合や発煙・ショートがあった場合には直ちに使用をおやめください。

通電モニターランプ/USB用通電モニターランプについて

●本製品の通電モニターランプ/USB用通電モニターランプが消えた場合は、直ちに本製品から接続機器を取りはずしてください。接続機器のショート・故障等の発生によるヒューズ切れや、最大許容出力電流を超えている可能性があります。通電モニターランプ/USB用通電モニターランプが再度点灯した時は、本製品のヒューズ切れや故障ではなく、接続機器のショートや故障等が発生している場合があります。

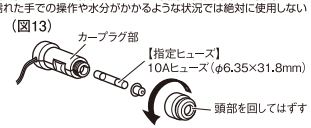
⚠警 告 ご使用前に必ずお読みください。

●運転操作やエアバッグ等の作動に支障のないように使用してください。●異臭・発熱・発煙・発火等の症状がみられた場合は、直ちに本製品を取りはずし、使用をおやめください。●タバコの火等、火気を近付けないでください。火災の原因となります。●走行中、運転者は本製品の操作および電装品・接続機器等の脱着・操作はしないでください。事故の原因となります。

⚠注 意 ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●本製品に強い衝撃を与えないでください。●本製品を使用する際には車のバッテリー保護のため必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●本製品の脱着、および本製品のソケット部内側の掃除の際は、必ずアクセサリーソケットに通電していない状態で行なってください。●本製品のUSBポートやソケット部に、電装品・接続機器等のカープラグやUSBコネクタ以外の物を挿し込まないでください。●本製品の使用により、本体部・USBポート・ソケット部に傷が付く場合があります。●本製品は金属部分が熱くなる場合があります。使用の際は注意してください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品は使用状況や経年変化により、変色・劣化等が発生する場合があります。●使用温度範囲外では使用しないでください。●本製品が発する光を直視したり、運転者や車外に向けたりしないでください。●濡れた手での操作や水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。●カープラグ部をアクセサリーソケットに挿し込んだまま回転させないでください。●コードに負荷をかける・根元を回す・引っぱる・束ねる・重いものをのせる・強く押す等の行為をしないでください。●本製品の分解・改造・加工等は絶対におやめください。破損・故障・感電・ショートの原因となります。●ソケット側のヒューズ交換時は、必ず指定のヒューズを使用してください。指定外のヒューズを使用すると、発熱・発火等の原因となります。ヒューズはカープラグ部の中に入っています。交換方法は右記を参照してください。(図13)●USB側のヒューズは内蔵タイプです。ヒューズが切れるとUSBポートは使用できなくなります(本製品のUSB用通電モニターランプが点灯しない状態)。なお、USB側のヒューズは交換できません。●砂利道等の振動が多い場所やホコリ・湿気の多い場所では使用しないでください。

(図13)



株式会社 槌屋ヤック
〒444-8516 愛知県岡崎市日名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL https://www.yacjp.co.jp

商品に関するお問い合わせ先
▶お客様相談室 0564-66-0773(直通)
土日祝・特定日除く 9:30～12:00/13:00～17:30